

「京都で叶える移・職・住トーク」の開催結果について

京都府農林水産業人材確保・育成センター
(事務局：経営支援・担い手育成課)

京都府農林水産業人材確保・育成センターによる導入段階の取組として、京都府へ移住を検討している方を対象に、移住後の職業として広く農業を選択肢に入れていただけるようセミナーを開催しました。今後も京都府農林水産業人材確保・育成ネットワークと連携し、多様な面から京都府農林水産業の魅力を発信することで、より効果的な担い手の確保に向けた取り組みの検討・検証を進めます。

記

- 1 日 程 令和8年1月31日(土) 13:00～15:00
- 2 場 所 ふるさと回帰支援センター・東京(オンライン併用)
- 3 参加者 会場参加5名、オンライン参加7名 計12名

4 内 容

京都府農林水産業人材確保・育成ネットワークの参画団体である京丹後地域づくり協同組合代表理事 川渕 一清氏から労働派遣として農業経営体に通年で雇用される農業(就農)モデルに関する取組、かわうそ農園 渡邊 荘太郎氏から京都へ移住し家族で農業を営んでいる経験談を講演いただきました。参加者は、移住における相談先、職業としての農業とのかかわり方、移住後の地域への定着と交流の重要性について講師の体験談、トークショーを通じて学ぶことのできる機会となりました。また、講師と参加者との座談会では、参加者が自身で想定している移住に関する不安、疑問を解消するための講師からのアドバイスも行われました。

また、参加者には、京都府内農業の体験・見学する取り組みの「農と暮らしのインターン」や「新規就農に向けた現地見学会」などを御紹介したところ、「資料を送ってほしい」等の関心のある声も聞かれました。

5 今後に向けて

京都府農林水産業人材確保育成戦略において、「移住者のうち農林水産業に従事する者の数」を数値目標として掲げていることから、今後も移住希望者に対し「農林水産業」への興味をより惹きつけることができるように「京野菜」などの京都の強みを生かしたテーマで発信するなど、アプローチを続けていきたいと考えております。